

ウイルス除去に効果のある消毒液の作り方

経済産業省の要請により、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）が文献調査等の認可調査を行ったところによると、

「界面活性剤（台所用洗剤等）」

「次亜塩素酸水（電気分解法で生成したもの）」

「第4級アンモニウム塩（消臭剤などに含まれている）」

の3成分が家庭や職場においてのアルコール以外の消毒方法の選択肢として選定されました。（今後の調査により変更の可能性もあり）

また、アルコール消毒液の確保が困難の場合、次の代用品も効果が得られる可能性があります。

～代用的消毒液の作り方～

500mlのペットボトルに水を入れ、ペットボトルのキャップ約1杯分（約5ml）の家庭用塩素系漂白剤等（成分に「次亜塩素酸ナトリウム」を含むもの）を混ぜ希釈する。

※これは次亜塩素酸水とは異なりますが、身の回りの消毒に効果的と考えられています。身体には決して使用しないでください。

※希釈および使用する際は、他の薬品と絶対に混ぜないでください。細心の注意をはらい使用するようにしてください。

使い方：

ゴム手袋をしてキッチンペーパーなどに消毒液を含ませ、ドアノブや手すり、おもちゃ、食器類などを浸すように拭き取り、10分後に水拭きする。金属製品を拭き取った場合は腐食の恐れがあるので、水拭きするペーパーを交換しながら丁寧に水拭きしましょう。

100円均一のお店などで霧吹きヘッドが販売されているため、付け替えると便利です。

また、度数の高いお酒を代替品として使うこともできます（入手は少し困難かもしれません）。その場合は、「アルコール度数が60度～83度」のものを選ぶと良いです。その範囲内の度数のお酒であれば、そのままアルコール消毒液として使えるので、希釈の必要はありません。ただし、アルコール度数が90度近くあるものは精製水等で薄める必要があります。

新しい生活様式で安全に過ごそう！

～村民カメラマンを募集します～

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うイベント等の中止から、表紙写真の候補がない状況です。そこで、村の風景を撮影してくださる方を募集しております。集まった中から、広報「東ちちぶ」の表紙として数点を採用させていただく予定です。皆さまのご応募お待ちしております。（10月号以降採用予定）

送付先：広報担当メール

kouhou@vill.higashichichibu.saitama.jp

問合せ：総務課 ☎ 82-1221